

事務事業評価(事前評価)シート【令和5年度】

主管課(担当名)	農林課(農政担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	西根室第2地区道営草地整備事業	事業番号	12997

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-06	農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち	

2 事務事業の目的

目的	令和5年度～令和9年度、北海道が市内西部地区の牧草地において、飼料基盤の充実を図り良質粗飼料を確保し自給率向上を目的として、草地の整備改良工事を行うもの。
成果	整備改良工事前より良質な牧草を育成、収量を向上させ、粗飼料の安定確保に資する。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input checked="" type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要					
	R2						
	R3						
	R4						
	R5						
	R6	各受益者草地への整備改良工事					

		(単位:千円)	R2	R3	R4	R5	R6	総事業費	
事業費と内訳	事業費					7,750	63,850	71,600	
	内訳	国庫支出金					0	0	0
		道支出金					0	0	0
		地方債					0	0	0
		ふるさと関連基金					0	0	0
		その他					7,750	63,850	71,600
		一般財源					0	0	0
人員(人工)							0.00		
職員費(人員×7,455千円)					0	0	0		
総事業費					7,750	63,850	71,600		
維持管理	管理主体								
	運営方法								
	維持管理費	施設維持費							
		概算人件費							
	合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R4)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	整備改良工事済の牧草地	0%	-	50%
			-	
			-	

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	牧草地の整備改良で、圃場の傾斜解消による作業効率の向上、暗渠整備による水はけの改良等の効果が期待される。
-------------------	--

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 各地区農業者の、牧草の質及び収量の向上や傾斜解消等のニーズは高い。
イ. 市が実施する必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 根室市内広域の牧草地を、長期間かけて整備改良工事を行うものであり、北海道が行うこととされている。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 輸入飼料等の高騰が著しい中、農業者自らが確保する粗飼料の質及び収量の向上が課題となっており、緊急性は高い。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 北海道と受益農家の協議により、必要な部分の整備改良工事を行う予定であり、手段は妥当である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 根室市内を、北海道および農業公社で時期と範囲を棲み分けして長期間にわたる工事となっており、地区ごとに受益者の要望を募っていることから、概ね公平である。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない これまでも行われてきた北海道営及び農業公社営の草地整備改良工事により、牧草の収量等は向上しており、本事業においても有効性は高いと考えられる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 速やかに事業推進するとともに、良質な牧草を育成、収量を向上させ、粗飼料の安定確保に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 関係機関と連携し、安定的な農業経営を営めるよう、土地改良及び良質な粗飼料の確保事業を速やかに図る。

作成年月 令和5年7月